

事業計画書(例)  
(借換資金用)

平成 年 月 日

所在地

社名

代表者名

実印

取扱金融機関

〇〇銀行〇〇支店

支店長印

借換資金の申込にあたり、次のとおり計画書を提出します。

1. 今後の収支向上のため、取り組む内容について(次の項目の内該当するものに○を記入し、具体的に記載してください)

	該当する項目	取り組み内容
売上拡大	○	例)新規メニューの開発及び顧客へのDMに取り組み営業強化を図る。 例)生産の工程管理を徹底し、短納期の受注にも対応できるようにする。
コスト削減	○	例)仕入の素材見直しや値引き交渉による原価率低減を図る。 例)運送費削減のため、相見積を取った上で業者を選定する等、運送費削減に努める。
その他	○	例)店舗別採算管理の徹底を実施する。 例)在庫管理徹底により、仕掛在庫削減に努める。

2. 収支実績及び見込

(単位:千円)

	前年度実績(H29年3月)	今年度見込(H30年3月)	翌年度見込
売上高	400,000千円	390,000千円	410,000千円
営業利益	8,000千円	7,200千円	9,000千円
経常利益	5,000千円	4,300千円	6,800千円
当期利益	2,500千円	2,000千円	3,400千円

3. 借換対象の借入について

・完済する借入明細 (さいたま市制度融資)

取扱金融機関名・支店名	当初借入金額	残高	借入年月		毎月の返済元金	市チェック欄
			完済年月			
〇〇銀行△△支店	10,000千円	4,024千円	H 26 年 3 月 31 日		167千円	
			H 31 年 3 月 25 日			
〇〇銀行△△支店	6,000千円	3,700千円	H 27 年 4 月 30 日		100千円	
			H 32 年 4 月 25 日			
	千円	千円	H 年 月 日		千円	
	千円	千円	H 年 月 日		千円	
合計		7,724千円			267千円	

4. 借換資金の申込内容について

申込金額 ( 20,000千円 ) = 借換額 ( 7,724千円 ) + 新規借入額 ( 12,276 千円 )
借換効果 (毎月返済元金) (現在 267千円 + 新規借入分 205千円(注1) = 472千円) > (借換後 334千円(注2))

注1: あっせん申込書記載の返済回数で新規借入額を割った金額

注2: あっせん申込書記載の返済回数で申込金額を割った金額